

「車いす空の旅事業」に 300 万円を寄付

神奈川県遊技場協同組合（理事長:平川正寿）と神奈川福祉事業協会（会長:平川正寿）は、社会貢献活動の一環として、神奈川新聞厚生文化事業団が行っている「車いす空の旅事業」に 300 万円を寄付しました。「車いす空の旅」は、同事業団が日頃から車いすで生活している障害児者とその家族 20 組 40 人ずつを招待し、毎年 4 月に沖縄、9 月に北海道へ飛行機で訪れているものです。

1. 寄贈日	平成 21 年 5 月 22 日(金) 午後 3 時から
2. 場 所	神奈川新聞社 12 階 社長室
3. 寄贈者	神奈川県遊技場協同組合・神奈川福祉事業協会
4. 寄贈先	財団法人神奈川新聞厚生文化事業団（稲村隆二理事長）
5. 贈呈額	小切手 300 万円

6. 概 要

神奈川県遊技場協同組合と神奈川福祉事業協会は、車いす空の旅事業に 20 年間にわたって支援を続けております。平川会長は「この寄付はパチンコ・パチスロファンからの浄財によって賄われているもので、ぜひ有効に活用して頂き、すてきな思い出になるような旅を楽しんでいただければ大変うれしいことです。」と挨拶いたしました。

また、寄付を受けた稲村隆二理事長（神奈川新聞社社長）からは、「社会経済が厳しい折、こうした寄付を頂けることは本当に有難いこと。」として感謝の言葉とともに感謝状を頂きました。



写真左より県遊協 江川副理事長、(財)神奈川新聞厚生文化事業団 稲村理事長、
神奈川福祉事業協会 平川会長、神奈川流通商福祉防犯協力会 石川副会長、県遊協 上原専務理事